西区の西
堺市議会議員「西てつし」市政報告

2016年秋号

〒593-8322 堺市西区津久野町1-1-1-2F TEL：072-260-1977 FAX：072-260-1978

貫く

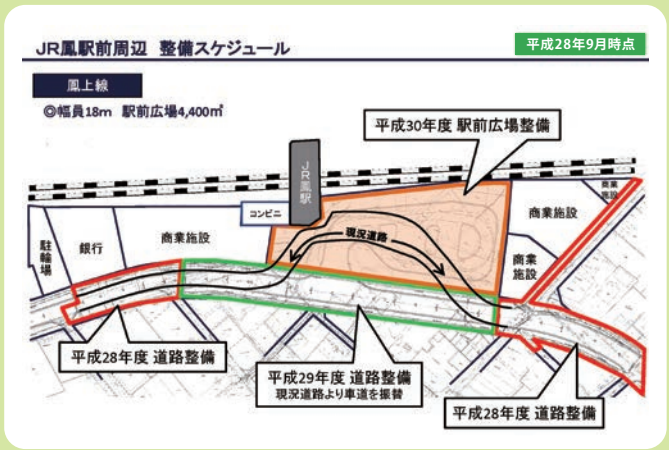
市議会議員の2期目の任期が1年半過ぎ折り返し点が近づいています。多くの市民の方々に様々なご意見や要望をいただきながら日々活動させていただいていることに心から感謝をしながら、志を貫いてまいりたいと思います。

本年7月、百舌鳥古市古墳群の世界遺産登録が見送られました。昨年度歴史文化魅力発信調査特別委員会副委員長として活動させていただいた身としては非常に残念ですが、来年度の登録を目指し市民の皆さんと共に活動していきたいと思います。

あわせて、私の主たるテーマである、「人口減少社会への対応」「持続可能なまちづくり」「子育て支援」「安心して生活ができる都市づくり」の実現の為に、政策をしっかりと議論しながら引き続き取り組んでまいります。

鳳地域の整備計画について

西区役所があり、西区唯一のJR快速停車駅であるJR阪和線鳳駅の駅前整備が、長年実施されていますが、最近、整備状況についてお問い合わせをよく頂いています。本年9月現在の、今後の整備計画についてお示しをさせていただきます。



赤色部分 平成28年度 道路整備（施工中）
- 整備内容……道路築造・電線共同溝・下水管・ガス管
- 完了予定……平成29年3月末

緑色部分 平成29年度 道路整備
- 整備内容……道路築造・電線共同溝・下水管・水道管・ガス管
- 完了予定……平成30年3月末

駅前広場整備予定内に現況道路があり、一般交通の通行止等ができないので、緑色部分の道路を平成29年度に完成させ、一般交通を緑色部分に振替え、その後に駅前広場整備に着手する。

オレンジ部分 平成30年度 駅前広場整備
- 整備内容……駅前広場道路築造・電線共同溝・下水管
- 完了予定……平成31年3月末（予定）

◆なお、駅前広場の整備内容については現在警察と詳細協議中ですが内容については下記のとおりです。

（1）整備面積　A=4,400m²

（2）駅広施設（現在協議中であるので予定）　歩道部は、透水性インターロッキングブロック舗装

- バス乗降場……6か所
- バス待機場……3台分
- タクシー乗車場……1か所
- タクシー待機場……9台分
- タクシー降車場……1か所
- 身障者用乗降場 …1か所
- 交番（警察）……1か所

（3）整備時期　平成30年度

プロフィール 西てつし（38歳）

よく聞かれますが、親は政治家ではありません。サラリーマン出身です。政治家の秘書から政治の世界に飛び込んだわけでもありません。

1977年	堺市内にて生まれる	2003年	慶應義塾大学大学院 政策メディア研究科修士課程修了	【現在】	•総務財政委員会
1990年	堺市立平岡小卒	2003年	株式会社博報堂入社（06年退職）		•子どもと女性が輝く社会実現調査特別委員会副委員長
1993年	堺市立上野芝中卒	2007年	堺市議会議員に当選（1期目）		•大阪広域水道企業団議会議員
1996年	大阪府立三国丘高卒	2012年	関西学院大学講師（13年迄）		•環境審議会委員
2001年	関西学院大学総合政策学部卒	2015年	堺市議会議員に当選（2期目）		•堺市廃棄物減量等推進審議会

声援カンパで私の政治活動の支援をお願いいたします。

これまで政治をゆがめてきた、しがらみだらけの企業献金や資金パーティと一線を画すために、「西てつし」声援カンパにご協力をいただければ幸いです。

- ●郵便振替口座番号　00920-1-328661
- ●口座名称　西てつしと共に歩む1000人委員会
- ●声援カンパ　一口 2,000円（何口でも結構です）

■大綱質疑■（6月）

6月13日の堺市議会本会議において、会派「ソレイユ堺」を代表し、西哲史議員が、堺市政各般にわたって、約1時間半質問を行いました。

●発言録は、 http://www.nishitetsu.net/gijiroku/20160613.pdf
●動画は、 http://www.nishitetsu.net/video/20160613.wmv
で見ていただくことができます。

●発言抜粋

1. 大規模災害への対応について

西質問　堺市において大規模災害が発生する時の対応として、他市や防災関係機関から応援を受けることができるように事前に様々な計画を定めておく必要があるが、現状につ いて示せ。

→危機管理監答弁　本市単独での受援計画については具体的に策定していない。

→西質問　政令指定都市20市中6市が策定している中で本市でも、受援計画をつくるべきと考えるが、考え方を示せ。

→危機管理監答弁　今後、受援計画を策定していく。

→受援計画策定へ

西質問　生活用水の確保について、熊本でも混乱があったようだが、配水場の運用はどのよ うにするのか。

→局次長答弁　配水場は避難所への応急配水を行う給水車の補給基地であると共に、市民の方への応急給水所となる。熊本地震では、運用に混乱があった。

→西要望　配水場の運用について、一般の方、車が殺到することも想定した計画の見直しを求める。

2. 骨髄バンクのドナー登録について

西質問　骨髄バンクのドナー登録は、累計で1908人ということだが、企業や市職員の登録促進を求める。さらに、せっかくマッチしたものの、経済的理由によって骨髄提供できない場合への対応について、政令指定都市各市と府下の対応状況について示せ。あわせて、移植提供者は堺市で年何件程度あるのか示せ。

→局長答弁　政令市では、さいたま市、新潟市、京都市の3市がドナーに対して助成を実施しており、さいたま市と京都市では、骨髄等の提供の為に入院・通院に要した日数について1日当たり2万円、最高14万円を限度に助成。その他に、大阪府では富田林市と泉佐野市が助成を実施している。堺市では移植提供者は年8件と推測できる。

→西要望　堺市では、年間最大112万程度の予算でできる確実に命を救える取り組みなのだから、助成制度の実施を求める。あわせて、堺市の登録の件数はあまりにも少ないので、啓発活動の拡充を求める。

3. アートクラブグランプリ in SAKAI（全国中学校美術部作品展）について

西質問　全国各地の中学生の個性あふれる美術作品が一堂に会する唯一の全国大会アートの甲子園である「アートクラブグランプリ in SAKAI」の概要を示せ。

→教育次長答弁　平成27年は、46都道府県511の中学校から4598作品の応募があり、4209名が訪れた。アートクラブグランプリは全国各地の中学校美術部員にとって大きな目標であり、本市中学生のみならず、全国の美術部の活性化と共に美術文化の振興に寄与している。

→西質問　全国各地の新聞や媒体に取り上げられており、プロモーションの観点からいっても非常に価値がある。この大会の重要性、理解をして、さらに充実していくように求める。

→事業継続の危機にあったが、積極的実施へと方向転換

4. 持続可能な開発目標（SDGs）について

西質問　持続可能な開発目標（SDGs）の概要について示せ。

→市長公室長答弁　2015年国連サミットで採択され、国際社会における経済、環境、社会等の広範な課題に総合的に取り組む為に、17の目標と169のターゲットが示されている。17の目標の中には、基礎自治体として取り組むべき分野も多い。

→西要望　本市で議論が進んできたジェンダー分野での取り組みのみならず、待機児童や検診受診率等をはじめとした17の様々な分野での取り組みをさらにすすめていくことを求める。

その他、「災害時のマンホールトイレの対応について」「土砂災害警戒警報の周知方法について」「最低制限価格について」「買い物難民対策について」「津久野駅の北側改札とバリアフリー基本構想について」「JRとの包括連携協定」「自転車のまちづくりの指標管理」に ついて取り上げました。詳細は議事録を読んでいただけると幸いです。

■大綱質疑■（9月）

9月2日の堺市議会本会議において、会派「ソレイユ堺」を代表し、西哲史議員が、堺市政各般にわたって、約30分質問を行いました。

●発言録は、http://www.nishitetsu.net/gijiroku/20160902.pdf
●動画は、http://www.nishitetsu.net/video/20160902.wmv　で見ていただくことができます。

●発言抜粋

1. 津久野駅について

西質問　津久野駅の東西往来が危険な状況である。南海本線と高野線の連続立体交差が進む中、駅を挟んだ往来が困難な駅は、津久野駅と初芝駅のみになる。課題解決に向けた取り組みを示せ。

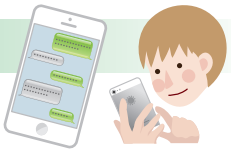
→局長答弁　津久野駅周辺の往来は2か所のガード下はキケンな状況にあり、地下通路も勾配がバリアフリーの基準を満たしておらず、高齢者にとっては利用しづらく、車椅子単独での利用ができない状況。ガード下道路に十分な道路機能の確保や地下通路の勾配のバリアフリー化等、東西往来の円滑化を図るためには広範囲にわたる周辺道路や鉄道施設の改築が必要となる。莫大な費用を要することが想定されると共に、沿道土地利用に阻害が生じるなど津久野駅周辺の環境に大きな影響を及ぼすなど難しい問題。

→西質問　現場は常に危険な状況である。また、津久野駅西口の区画整理にあたっては、区画整理組合の当時の理事長は、津久野駅の表と裏の連絡をみないのは画竜点睛を欠くと昭和46年に書いている。まさか最終的な解決策が現状の地下通路と考えているはずはないので解決を講じてほしい。長期的には自由通路や橋上駅、連続立体交差ということも必要。短期的には、西側（北側）に改札設置ができるように、JRに更に要望するように求める。

→局長答弁　JR西日本には市議会での議論経過やバリアフリーの整備状況等本市の取り組み状況を伝えながら、改札設置を求めていく。

→西要望　国交省の鉄道駅総合改善事業というスキームやそのような国のスキームも活用しながら、スピードをあげて取り組みをすすめてほしい。

2. SNSの活用について



西質問　SNSの活用については、フェイスブックやツイッターを各担当で活用しているが、10代20代では、LINEのシェアが過半を越えもはやLINEは社会インフラとなっているといえる。渋谷区ではLINEと包括連携を結びて防災や子育て世代への情報提供に活用している。防災や子育て支援のためには、LINEを活用する必要があると考える。

また、LINEいじめなどへの懸念が言われる中、メディアリテラシー教育の必要性もある中で、堺市もLINEと包括連携協定をすることを考えるべきと考えるが本市の考え方を示せ。

→市長公室長答弁　本市においても、具体的な連携事業の可能性があるかについて包括連携協定も視野にいれて検討していく。

■建設委員会■■予算審査特別委員会建設分科会■（3月）

3月10日の堺市議会建設委員会、西てつし議員が、質問を行いました。

●発言録は、http://www.nishitetsu.net/gijiroku/20160310.pdf
●動画は、http://www.nishitetsu.net/video/20160310.wmv（建設委員会）
http://www.nishitetsu.net/video/20160310-2.wmv（建設委員会市長質問）
http://www.nishitetsu.net/video/20160310-3.wmv（予算審査特別委員会建設分科会）
で見ていただくことができます。

●発言抜粋

1. 津久野駅南側ロータリーについて

西質問　津久野駅前の津久野アパートについてどのような状況か示せ。
→課長答弁　土地はURと堺市が持っている。一部の途中階の部分は区分所有者が保有。その上の階は、URが保有し賃貸に供している。
西質問　地域は老朽化を心配しているが、URはどのように活用してこうとしているのか。
→課長答弁　3棟の津久野アパートは、譲渡返還等として位置づけられており、土地所有者へ譲渡返還される。
西質問　**居住者が安心して住み続けていく権利の保障は大前提の上で、**この津久野駅前の安全を確保していかなくてはいけないが、耐震診断はされているのか。
→課長答弁　耐震診断が未実施である。
→西要望　耐震が大丈夫なのかどうかをはじめとして安全安心についての地元住民の思いについて、UR都市機構としっかりと議論をしてもらいたい。

2. 自転車駐輪場について

西質問　自転車は車道通行が原則にも関わらず、歩道上での駐輪場の出入りが歩道側なのは矛盾がある。「自転車のまち」として、車道側からの出入り口を設けるという方向で警察と協議するべき。
→課長答弁　新たに歩道上に自転車駐車場を設置する場合には、車道側からの出入りについて公安委員会と協議検討する。

3. 上水道設備における小水力発電設備について

西質問　環境負荷を低減することは財政的にも良いということが多々あると考えるが、上下水道局の取り組みについて示せ。
→課長答弁　浅香山配水場で自然流下方式に変更し、電力料金が年間870万円減、桃山台配水場で小水力発電設備を設置し、売電収入として2000万円の収益となっている。さらに平成28年度から陶器配水場でも小水力発電設備を設置し年間売電収入は2400万円を見込む。
→西要望　環境負荷の低減につながり、さらには上水道料金の値下げにつながる取り組みは更に強化するように求める。

4. 道路橋梁のメンテナンスについて

西質問　橋梁の長寿命化修繕事業と舗装補修マネジメント事業の内容を示せ。
→課長答弁　橋梁の長寿命化修繕事業を推進することにより今後20年間で56億円の削減効果がある。舗装補修マネジメント事業の推進により今後30年間で75億円の削減効果がある。
→西要望　事後保全型ではなく予防保全型の取り組みの強化をすすめることが重要であり、中長期で財政を健全にする取り組みをさらにすすめることを求める。

5. 乗合タクシーについて

西質問　区役所中心のまちづくりをおこなっている中で、なぜ区役所にいきやすいようなルートにならないのか考え方を示せ。
→課長答弁　公共交通空白地域と鉄道駅を結ぶルートで運行している為、特定の施設への送迎となるような停留所の設置は行っていない。
→西要望　地域の声をしっかりと受け止めて区役所へも行きやすいルートとなるように求める。

6. 機械式駐輪場設置について

西質問　堺東駅前自転車駐車場再配置計画においては、駅直近で効率的な駐輪場設置が絶対条件である。機械式駐輪場を堺市役所前で設置すべきである。建て替え計画のある博愛ビルでの設置も検討すべき。

→課長答弁　指摘も視野にいれながら、堺東全体の自転車等駐車場の適切な再配置を考える。

7. 国際会議誘致について

西質問　堺は、出席者の宿泊や事業支出、周辺観光等の経済的観点や開催地としての認知度向上や魅力の高まりの観点から国際会議誘致を積極的に進めてきた。国際会議を誘致するのであれば、堺と関連したテーマでの国際会議を積極的に誘致すべき。自転車の世界会議であり4000人以上の参加が見込まれる自転車の世界会議「ベロシティグローバル」の2020年日本開催を目指す動きがあるが、本市への招致に向け取り組むべきと考えるが。

→竹山市長答弁　堺は、歴史的にも自転車のものづくりにゆかりの深いところであると認識しており、当該会議について研究をしっかりと進めていく。

その他、「津久野駅北側（西側）改札について」「自転車保険について」取り上げました。詳細は議事録を読んでいただけると幸いです。

■総務財政委員会■（6月）

6月20日の総務財政委員会、西てつし議員が、質問を行いました。

●発言録は、 http://www.nishitetsu.net/gijiroku/20160620.pdf
●動画は、 http://www.nishitetsu.net/video/20160620.wmv（総務財政委員会）で見ていただくことができます。

●発言抜粋

自治会活動への職員参加について

西質問　本市職員の自治会活動への参加についての考え方を示せ。

→課長答弁　地域活動への職員参加は職員の市民参加を一層磨き、また職員の資質向上にもつながる。あわせて、職員が地域活動に参加することで、地域と行政とのパートナーシップ向上にもつながる。

→西質問　地域には、職員の自治会参加を義務付けるべきとの意見もある。強制参加は不可能な事は理解しているが、職員の自治会活動への積極的な参加を促していくべきと考える。しかしながら、自治会活動へ積極的に参加することは職務や生活に影響がでる場合もある。それらを考慮し、自治会活動に積極的に参加し頑張っている職員を表彰すべきではないか。

→課長答弁　職員の参加促進につながる方策について、表彰制度の活用も含め研究をしていく。

その他、「ベロシティグローバル誘致について」「スマホを活用したシティプロモーションについて」取り上げました。詳細は議事録を読んでいただけると幸いです。

■環境審議会■

4月27日に、平成28年度第1回堺市環境審議会が開かれ、西てつし議員も出席し発言しました。

●テーマ

「堺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編」の策定の諮問について

西質問　堺市の温暖化への対応の議論は、西暦表記と元号表記が混在する。改善を。

→課長答弁　次回から統一する。

西質問　排出係数が変わるとCO_2排出量が変わる。係数に関係なく堺の取り組みに効果があったか評価しにくいので、改善を。また、基準年が90年と2005年と二つ混在している。この統一化に向けても議論をしてほしい。また環境モデル都市になってから二酸化炭素排出量が増えているということについても議論をする必要がある。

→課長答弁　今後審議会で議論いただき提言をお願いしたい。

→審議会会長発言　この後、審議の方法等について相談していく。

企業の転入超過、製造品出荷額4位

今春の市長の記者会見でも発表されましたが、堺市の経済状況について様々な指標が好転しています。本社企業の転入転出の状況は、平成24年25年の合計で、大阪府は132社の転出超過、大阪市は211社の転出超過に対し、堺市は12社の転入超過となっており、堺市には企業の流入が増えています。また、製造品出荷額も年々増加傾向にあり、平成25年には大阪市を抜き、全国の自治体の中で6位、政令指定都市の中で4位となりました。大阪府内の経済情勢が劣悪な中にもかかわらず、堺市の経済政策が有効に機能していといえます。引き続き、経済政策の充実に努めてまいります。

子育てしたい街ランキング3位へ

昨年末の、日経DUALと日本経済新聞社の「自治体の子育て支援に関する調査」によると、堺市は「子育てしやすい街ランキング（東京を除いた地方都市編）」で3位になりました。0歳児の入りやすさ、保育園の定員の余裕、ファミリーサポートセンターやシルバー人材センターなどの利用のしやすさが高評価だったようですが、「子育てするなら堺」を掲げ様々な施策を行ってきた結果だと思います。更に子育て支援施策をすすめていきたいと思います。

共働き
子育てしやすい街
ランキング〈地方編〉
（総合から東京を除いた市区）

1位	静岡市（静岡県）	68点
2位	北九州市（福岡県）	61点
3位	堺市（大阪府）	59点
3位	福岡市（福岡県）	59点
5位	岡山市（岡山県）	58点
18位	大阪市（大阪府）	48点

津久野駅を衆議院国交委員会筆頭理事が視察

本年7月、私にとっては学生時代からの先輩であり、衆議院国土交通委員会筆頭理事である泉健太衆議院議員が、津久野駅西口（北口）の改札設置問題の視察に来てくれました。国土交通委員会で、駅舎バリアフリーの問題等に取り組む泉議員に、地下通路が高齢者や車いすの方々にとって大変危険な状況であることへの改善の必要性や西口改札設置について、堺市議会で議論してきた内容やJRの堺市への要望状況を共有しました。一歩一歩進めていくしかありません。

選択制中学校給食導入へ

平成22年の本会議質問で私が、中学校給食導入を要望した当時は、現在維新の会に所属している議員達から「母親を甘やかすな」等の激しいヤジや「弁当は母親の愛情だから」等と否定的な意見が出される等の攻撃を受けましたが、それ以降ずっと導入に向けて要望を続けてきました。財政的な問題をはじめ、様々な困難がありましたが、今秋から、竹山市長の英断で、選択制中学校給食として導入されることになりました。先日議会でも試食会がありました。一歩前進とはいえ、考えること言いたいことはまだまだ沢山あります。引き続き、機会をとらえて意見を述べ、改善の要望をしていきたいと思います。

買い物弱者問題に対し新しいモデル創り

私の母校平岡小校区の方々から、ここ数年買い物弱者対策について要望をお聞きしてきました。その中で、本年はじめに、「NPO法人福祉ネットワーク絆」の藤岡理事長から、就労継続支援B型事業と併設して有機栽培・無農薬野菜やお惣菜の販売を堺市内で行いたいという相談を頂き、渡りに船と開設の支援をしてきました。10月1日から堀上緑町1丁の店舗街（通称ショッピング）にて、買い物弱者問題や障がい者の就労継続支援等の課題を地域で解決する新しいモデルとして「ふれあいショップ絆」がオープンします。

パーキングプレスに掲載

今春、「自転車・バイク・自動車駐車場」の専門雑誌「パーキングプレス」から寄稿依頼があり、「パーキングプレス8月号」に私の記事が掲載されました。市議会議員として取り組んできた公共交通の充実や自転車のまちづくりについて、堺の取り組みを全国に向けて発信することができました。この内容について、各地から問い合わせをいただいています。

市政に関するご意見をお寄せください。
西てつし　市政相談所
〒593-8322　堺市西区津久野町1-1-1-2F
TEL.072-260-1977 FAX.072-260-1978
E-mail : info@nishitetsu.net　Twitter : @nishitetsu1977